

■社会実験路線の評価基準及び評価の流れ(R7.3.7改訂)

令和 6 年度					令和 7 年度				令和 8 年度
4 月～6 月		7 月～9 月	10 月～12 月	1 月～3 月	4 月～6 月	7 月～9 月	10 月～12 月	1 月～3 月	4 月～6 月
パターン 1	社会実験運行				本格運行を開始				
	利用実績の集計①	1 次評価							
	利用実績の集計②			2 次評価					
	集計①の結果が収支率 80%以上である…		集計②の結果が収支率 100%以上である…						
	・如 意 谷 線:約 6.8 人/便 ・箕 面 山 麓 線:約 18.9 人/便 ・小 野 原 東 線:約 14.1 人/便 ・箕面小野原線:約 25.6 人/便 ・箕 面 中 央 線:約 20.7 人/便		以上	・如 意 谷 線:約 8.5 人/便 ・箕 面 山 麓 線:約 23.7 人/便 ・小 野 原 東 線:約 17.7 人/便 ・箕面小野原線:約 32.0 人/便 ・箕 面 中 央 線:約 25.8 人/便		以上			
パターン 2	社会実験運行				本格運行を開始				
	利用実績の集計①	1 次評価							
	利用実績の集計②			2 次評価					
	集計①の結果が収支率 80%以上である…		集計②の結果が収支率 200%以上である…						
	・如 意 谷 線:約 6.8 人/便 ・箕 面 山 麓 線:約 18.9 人/便 ・小 野 原 東 線:約 14.1 人/便 ・箕面小野原線:約 25.6 人/便 ・箕 面 中 央 線:約 20.7 人/便		以上	・如 意 谷 線:約 17.0 人/便 ・箕 面 山 麓 線:約 47.4 人/便 ・小 野 原 東 線:約 35.4 人/便 ・箕面小野原線:約 64.0 人/便 ・箕 面 中 央 線:約 51.6 人/便		以上			
				サービスレベル の向上の検討					



